

全建発第2-084号
令和2年10月16日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第669回建設技術講習会（社会インフラの戦略的な維持管理・更新）
【WEB研修〔ビデオ方式〕】の開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記 建設技術講習会を別紙のとおり、開催いたします。

本建設技術講習会では、インフラメンテナンスに関する施策の体系と今後の展望、インフラメンテナンスにおける新技術の開発・導入について、公物管理を巡る紛争事例の動向とそれを踏まえた今後の留意点について、インフラメンテナンスの自治体への支援の取り組み、インフラメンテナンスの自治体等の取り組み事例などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 戸村、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

第669回建設技術講習会（社会インフラの戦略的な維持管理・更新）
【WEB研修【ビデオ方式】】の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの戦略的な維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるためのi-Constructionの推進に向けた取り組み、AIやロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第669回建設技術講習会ではインフラメンテナンスに関する施策の体系と今後の展望、インフラメンテナンスにおける新技術の開発・導入について、公物管理を巡る紛争事例の動向とそれを踏まえた今後の留意点について、インフラメンテナンスの自治体への支援の取り組み、インフラメンテナンスの自治体等の取り組み事例などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第 669 回建設技術講習会【WEB 研修【ビデオ方式】】のポイント



全国で直面している重要課題「インフラの維持管理・更新」

○開催日視聴期間：~~令和2年11月25日（水）～11月27日（金）~~

令和2年12月 9日（水）～令和3年1月8日（金）

○開催場所方式：東京都豊島区【WEB 研修【ビデオ方式】】

○テーマ：これからの社会インフラの維持管理・更新

○主な講演内容

- ・「インフラメンテナンスに関する施策の推進」を国土交通本省の講師が体系的に解説！
- ・技術者が行う判断の解明と伝承！「橋梁定期点検におけるAI活用の可能性」
- ・「インフラメンテナンス現場の魅力を伝える」（写真家 山崎エリナ氏）
- ・自治体における新たなインフラマネジメントへの挑戦（品川区、富山市）

○現場研修（中止）

- ・首都高に隣接する橋梁を鋼板巻立て工法で補強「R1国道17号笹目橋（上り）耐震補強工事」
- ・東京都内に内径12.5m、延長4.5kmの地下トンネル！「神田川・環状七号線 地下調節池」
- ・上野公園及び周辺施設への観光客の歩行アクセス向上！「上野恩賜公園公園口整備工事」

○交流会（参加予定講師）※今後、参加講師が変更する場合があります

- ・筑波大学 西尾講師 ・写真家 山崎講師 他

第669回建設技術講習会(社会インフラの戦略的な維持管理・更新) 【WEB研修【ビデオ方式】】概要

～維持管理の高度化・効率化及び公物管理を巡る紛争事例について学ぶ～

会場…… 豊島区民センター(多目的ホール)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-10 Tel. 03-6912-7900(代)

(1日目) 開場11:40	令和2年11月25日(水)	【聴講】12月9日(水)	～令和3年1月8日(金)	(敬称略)
12:40 ↓ 13:00	あいさつ	東京都知事 豊島区長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	小池 百合子 高野 之夫 泊 宏	
13:00 ↓ 14:30	インフラメンテナンスに関する施策の推進(90分)	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 事業総括調整官	木村 康博	
14:40 ↓ 15:40	橋梁定期点検におけるAI活用の可能性(60分) ～技術者が行う判断の解明と伝承に向けて～	筑波大学システム情報系 構造エネルギー工学域 准教授	西尾 真由子	
15:50 ↓ 16:50	インフラメンテナンス現場の魅力を伝える(60分) ～写真家が見た現場の魅力～	山崎エリナ写真事務所 写真家	山崎 エリナ	
(中止) 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞(17:30～19:00) 予定				
(2日目) 開場 9:00	11月26日(木)	【聴講】12月9日(水)	～令和3年1月8日(金)	(敬称略)
9:40 ↓ 10:40	道路管理の瑕疵(60分) ～最近の判決例からみる管理瑕疵～	扶桑共栄法律事務所 弁護士	細見 孝二	
10:50 ↓ 11:50	インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラムの 取り組み～官民マッチングの最前線～地域に根ざした 活動を目指して～ (60分)	一般社団法人国土政策研究会 理事・関西支部事務局長 インフラメンテナンス国民会議 実行委員・近畿本部フォーラム・リーダー	片岡 信之	
13:00 ↓ 14:00	道路維持管理における新技術の実装(60分) ～生活道路の目視点検を補助する技術の導入～	品川区防災まちづくり部道路課 課長	溝口 雅之	
14:10 ↓ 14:30	【地域事業の紹介①】(20分) R1国道17号笹目橋(上り)耐震補強工事	国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所 浦和出張所 所長	堀井 智典	
14:30 ↓ 14:50	【地域事業の紹介②】(20分) 神田川・環状七号線地下調節池の取組について	東京都第三建設事務所 工事第二課長	浅見 卓也	
14:50 ↓ 15:10	【地域事業の紹介③】(20分) 上野恩賜公園再整備 ～上野駅公園口周辺の改修～	東京都東部公園緑地事務所事業推進課 課長	曾我 千文	
15:20 ↓ 16:20	新たな社会におけるインフラ・マネジメント ～新たな社会におけるインフラ老朽化への、 新たな仕組みと対応策～ (60分)	富山市 政策参与	植野 芳彦	
16:20 ↓	閉会のあいさつ	東京都建設局長	三浦 隆	
(3日目) (中止) 集合 8:00	11月27日(金)	【現場研修】		

—(東京都より推薦)—

新宿駅西口 都庁大型バス専用駐車場(8:30) 出発

⇒ R1国道17号笹目橋(上り)耐震補強工事 [関東地整] (下車説明)

⇒ 神田川・環状七号線 地下調節池 [東京都] (下車説明)

⇒ 昼食 ⇒ 上野恩賜公園再整備工事 [東京都] (下車説明)

⇒ 東京駅(15:45) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第669回建設技術講習会【WEB研修 [ビデオ方式]】の開催について

令和 2年10月**日
(一社) 全日本建設技術協会

本会では、令和2年度建設技術講習会を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月の開催分まで中止にしてきましたが、このたびの第669回建設技術講習会は、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、下記のとおり試行的に【WEB研修[ビデオ方式]】で実施いたします。

記

【WEB研修 [ビデオ方式]】に関してのご案内

(1) 方式の概要

- ・[ビデオ方式]のため、視聴期間中は何度でも閲覧可能です。
- ・閲覧できる期間は1ヵ月間（12月9日（水）～1月8日（金））となります。

(2) 動作環境

- ・インターネットを閲覧できる環境が必要です。（通信料は各自負担となります）
- ・動作確認用の動画を用意しています。下記URLより事前に確認をしたうえで、**お申し込みください。** (<https://zenken.eblo1.biz/sample/>)

(3) 注意事項

- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴パスワード等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分をお申し込みください。

(4) パスワード、テキストの発信

- ・受講に必要なパスワード等を電子メールにて、テキストを郵送にて11月25日（水）より順次、送付いたします。なお、11月30日（月）を過ぎても到着しない場合は、全建事務局までご連絡ください。

(5) 受講証の発行

- ・受講終了後、報告をしていただいた後に、受講証を送付いたします。

(6) その他

- ・受講、報告や受講証の発行方法等の詳細については、申込みいただいた方に、あらためて、パスワード送付等と併せてお知らせいたします。